

2025年3月期 第3四半期
決算補足説明資料

2025年2月14日

株式会社インターネットインフィニティ 〈証券コード:6545〉



INTERNET
INFINITY

Copyright© internet infinity Inc. All Rights Reserved.

■ 2025年3月期 第3四半期業績

※稼働率(10~12月平均)

連結売上高

3,917百万円
(前年同期比 +5.2%)

連結営業利益

338百万円
(前年同期比+95.3%)

連結純利益

205百万円
(前年同期比+77.5%)

レコードブック事業

- ✓ 直営店は稼働率が新型コロナ流行前と同水準まで回復し営業利益は大きく増加※
- ✓ 「レコードブック・ブランド」の新規出店数は、昨年より1店舗増の13店舗となる見通し

アクティブライフ事業

- ✓ 既存の福祉用具貸与事業(カンケイ舎、フルケア)は堅調に推移
- ✓ 正光技建は原価率高騰の影響を受け、将来の事業計画を見直した結果、当初計画していた収益が見込めなくなったと判断したため、のれんの減損損失42百万円を計上。引き続き、組織体制や仕入れ先の見直しによる原価率低減に向けた取組みを進める

Webソリューション事業

- ✓ 仕事と介護の両立支援では、25年4月の法改正に向け、新たに中小企業を対象としたサービスの「わかるかいごBizライト」提供開始
- ✓ シルバーマーケティングでは、介護事業者向けに災害・感染症に備えたBCP(事業継続計画)策定サービスを開始

在宅サービス事業

- ✓ 通所介護事業所で移転に伴う立退料を受領。受取立退料40百万円を計上

	2019	2021	2024
直営店	74.8%	61.6%	79.4%
FC店	55.4%	58.6%	69.8%

■ 2025年3月期 通期業績見込

- ✓ 各段階利益で通期予想90%超過等順調に進捗。通期で業績予想を達成の見込み
- ✓ 通期業績予想は開示基準に該当するか直近の業績動向をふまえ精査中のため据え置き

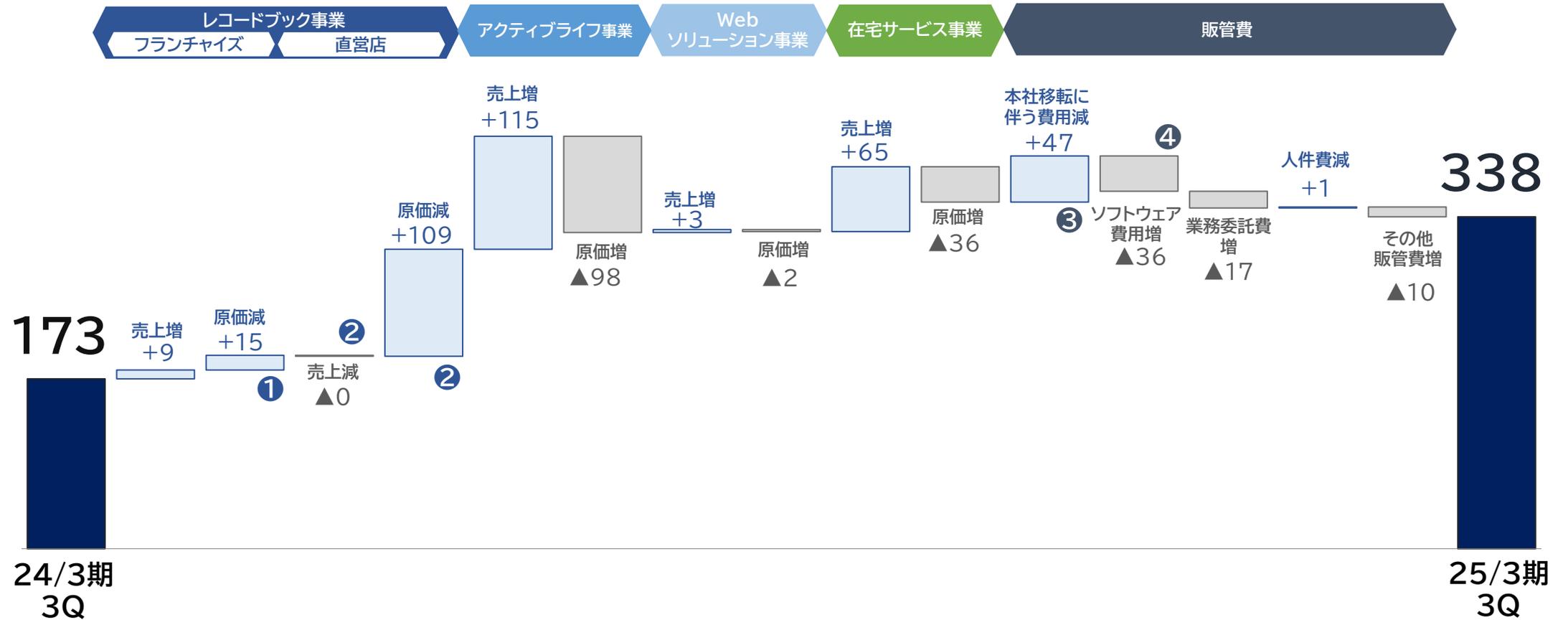
2025年3月期 第3四半期業績

業績サマリー

単位:百万円 ()内は利益率	2024/3期 3Q 実績	2025/3期 3Q 実績	増減率	主な増減理由
売上高	3,725	3,917	+5.2%	アクティブライフ+115、在宅サービス+65、レコードブック+8、Web+2
営業利益	173 (4.6%)	338 (8.6%)	+95.3%	レコードブック+88、本社+44、アクティブライフ+24、在宅サービス+12、Web▲5
経常利益	210 (5.7%)	347 (8.9%)	+65.1%	【営業外収益の減少理由】 事業譲渡益▲32
親会社株主に帰属する 四半期純利益	115 (3.1%)	205 (5.3%)	+77.5%	【特別利益の増加理由】 受取立退料+40 【特別損失の増加理由】 減損損失+42
ROE (%)	11.6	19.1		
EPS (円)	21	38		

※ 四半期のROEは年率換算

営業利益増減分析



- ① 主に一部フランチャイズ契約における、当社負担の地代家賃・減価償却がプラン変更等に伴い減少
- ② FC譲渡や閉店で店舗数減少・新入社員の入社数が昨年比減により売上・売上原価は大きく減少、既存店舗の稼働率向上により売上は微減にとどまる
- ③ 本社移転により固定費が削減。昨年同四半期の移転に伴う一時的な費用負担が当期はなくなったため
- ④ レコードブック基幹システムの開発・直営店からの段階的な導入により一時的に増加

セグメント別実績

2024/3期 3Q

2025/3期 3Q

増減額

(単位:百万円)	売上高	構成比	営業利益※	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	2,562	68.8%	302	2,689	68.7%	410	+126	+107
レコードブック	1,385	37.2%	212	1,394	35.6%	300	+8	+88
直営店	800	21.5%	77	799	20.4%	183	▲0	+106
フランチャイズ	585	15.7%	135	594	15.2%	116	+9	▲18
アクティブライフ	934	25.1%	33	1,049	26.8%	58	+115	+24
Webソリューション	242	6.5%	56	244	6.3%	51	+2	▲5
シルバーマーケティング	103	2.8%		100	2.6%		▲3	
仕事と介護の両立支援	106	2.8%		106	2.7%		+0	
メディカル	32	0.9%		38	1.0%		+5	
■在宅サービス事業	1,162	31.2%	270	1,228	31.3%	283	+65	+12
通所介護	350	9.4%	94	373	9.5%	95	+22	+1
訪問介護	369	9.9%	112	381	9.7%	107	+12	▲4
居宅介護支援	259	7.0%	65	272	6.9%	71	+12	+6
施設介護	182	4.9%	▲2	201	5.1%	8	+18	+10
調整額	-	-	▲400	-	-	▲356	-	+44
合計	3,725	100.0%	173	3,917	100.0%	338	+192	+164

※前年同期の営業利益には、各セグメントに本社移転に伴う一時的な費用(合計▲27百万円)を配賦

売上高・営業利益推移

point

◆ 分社化により、レコードブック事業を株式会社レコードブックへ移管

直営店

前年同四半期比で直営店舗数は減少も、各店舗の稼働率向上により、営業利益が増加

フランチャイズ

利用者数増加等によりロイヤルティ収入は前年同四半期比で増加

売上高

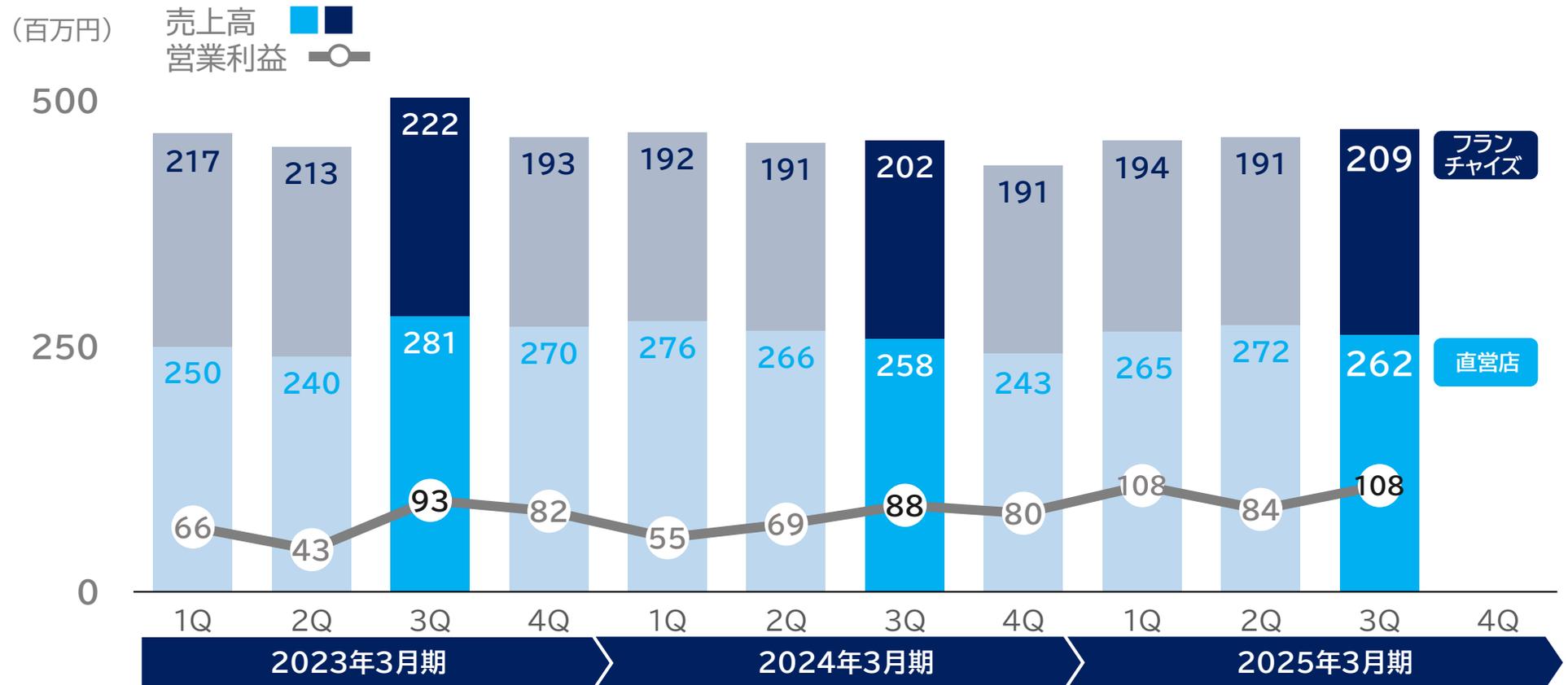
1,394百万円

(前期比+0.6%)

営業利益

300百万円

(前期比+41.4%)



レコードブック利用者数推移

2024年10月に月間利用者数が21,000人を突破
既存店舗の稼働率向上と新規出店を継続し、今後も利用者数増加を見込む

利用者数(人)

20,000

10,000

■ 名鉄レコードブック
■ フランチャイズ
■ 直営店

2014/12

2016/3

2018/3

2020/3

2022/3

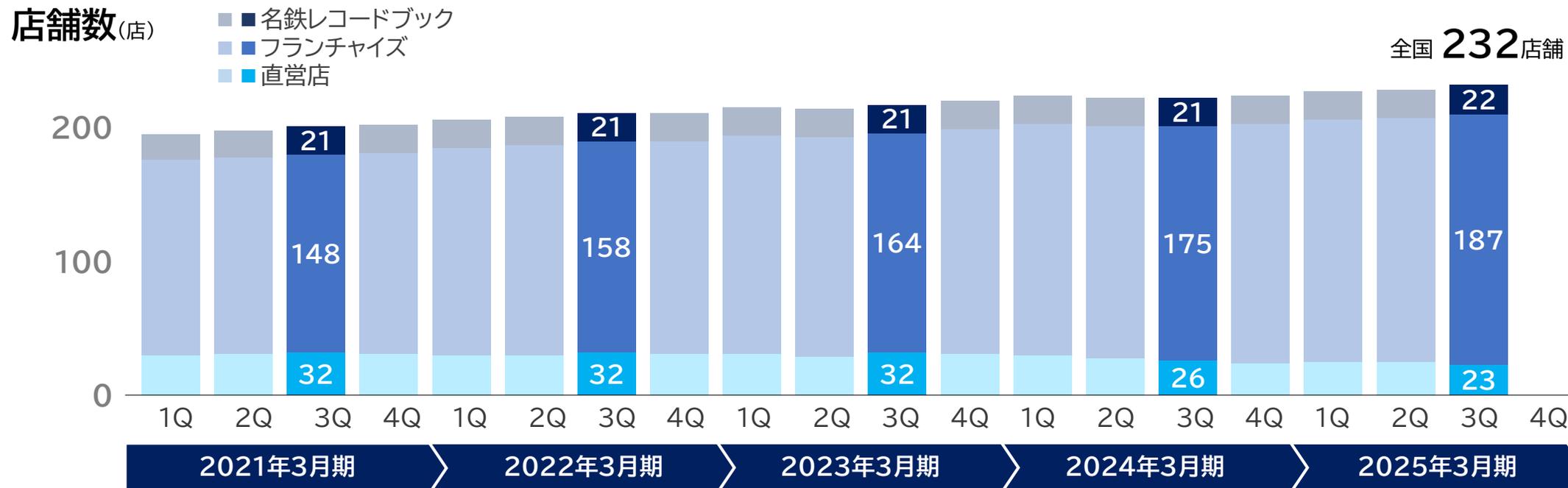
2024/12

▲
フランチャイズ運営開始

レコードブック店舗数推移

前年同四半期比で新規出店数は3店舗増加

当期の「レコードブック・ブランド」新規出店数合計は、前期より1店舗増の13店舗となる見通し



新規	9	3	4	2	4	3	3	0	5	3	4	4	5	1	2	4	3	1	5	
閉店	4	0	1	1	0	1	0	0	1	4	2	0	1	3	2	2	0	0	1	
店舗計	195	198	201	202	206	208	211	211	215	214	217	220	224	222	222	224	227	228	232	
FC化	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	
直営化	2	1	1	0	0	2	2	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	

売上高・営業利益推移

point

フルケア

カンケイ舎

正光技建

福祉用具貸与事業は堅調に推移

原価率高騰等の影響を受け、将来の事業計画を見直した結果、当初計画していた収益が見込めなくなったと判断したため、のれんの減損損失42百万円を計上。引き続き組織体制や仕入れ先の見直しによる原価率低減に向けた各種施策を推進

売上高

1,049百万円

(前期比+12.3%)

営業利益

58百万円

(前期比+73.8%)



売上高・営業利益推移

point

仕事と介護の両立支援

25年4月の育児介護休業法改正に向け、中小企業向けサービス「わかるかいごBizライト」を提供開始【当期のサービス提供開始企業】日立グループ5社、東京ガスネットワーク、伊藤忠人事総務サービス、日本電算機販売、大浩ホールディングス、光アルファクス

シルバー
マーケティング

介護事業者向けに災害・感染症に備えたBCP(事業継続計画)策定サービスを開始

売上高

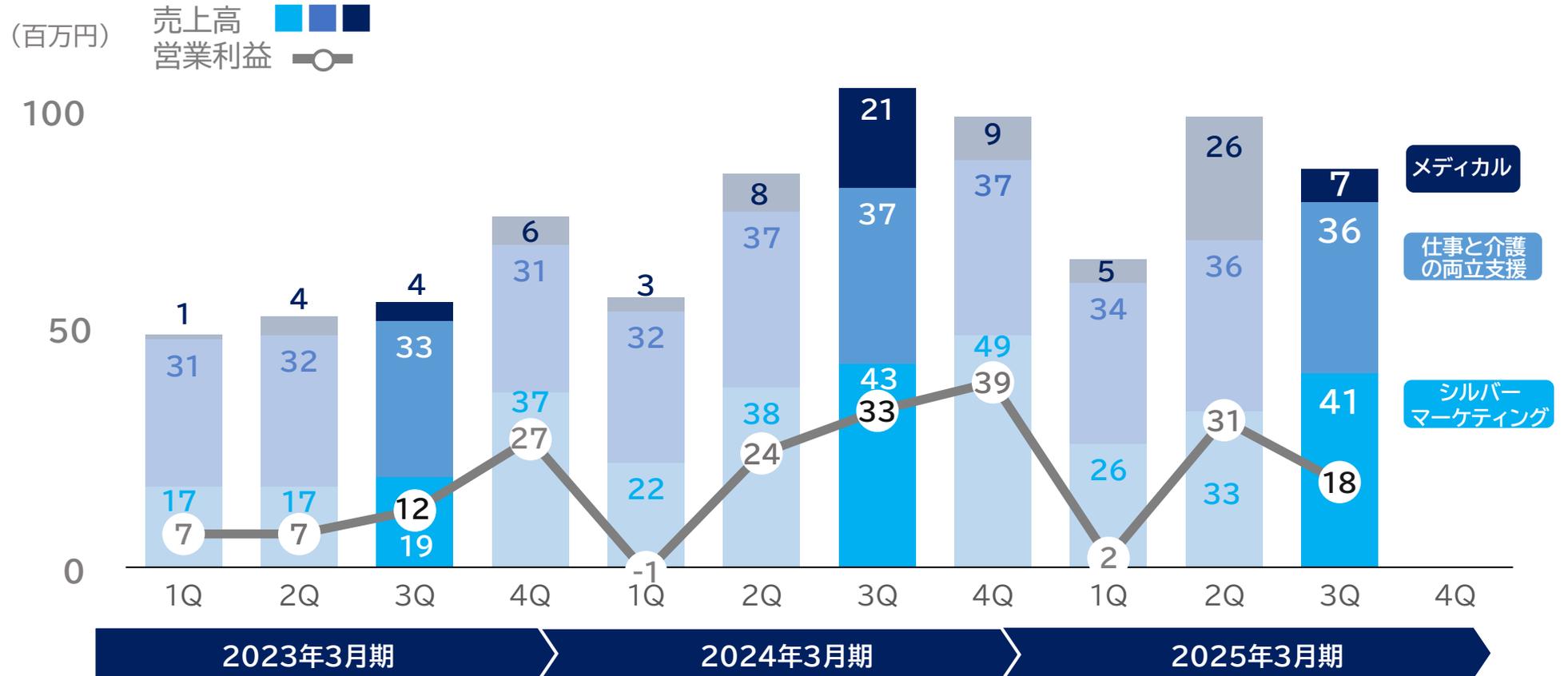
244百万円

(前期比+1.1%)

営業利益

51百万円

(前期比▲8.9%)



売上高・営業利益推移

point

通所介護

看護職員の増員により機能訓練加算の新規取得

居宅介護支援

千葉県での4事業所にて医療との連携による加算を新規取得

施設介護

入居者数が前年同期比で増加。満床に近い状態で運営

売上高

1,228百万円

(前期比+5.7%)

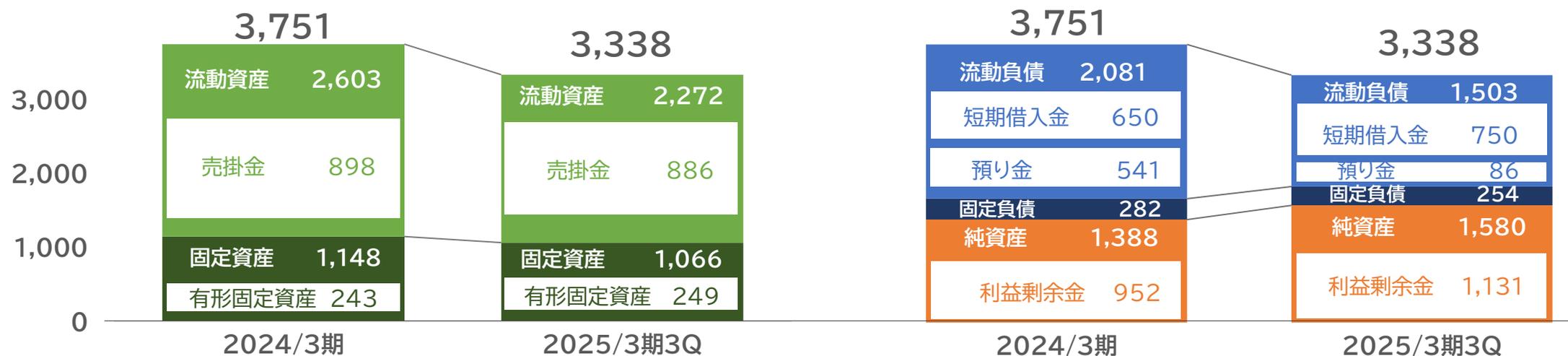
営業利益

283百万円

(前期比+4.8%)



四半期連結貸借対照表



	2024/3期	2025/3期3Q	増減額
流動資産	2,603	2,272	▲330
現金・預金	1,563	1,288	▲274
売掛金	898	886	▲12
その他	140	97	▲43
固定資産	1,148	1,066	▲82
有形固定資産	243	249	+5
無形固定資産	563	459	▲103
投資その他資産	341	357	+15
資産合計	3,751	3,338	▲412

- ① 年初の休日の関係で通常月初に行うFCへの振込を年末に前倒ししたことにより減少
- ② ソフトウェア製作費支払いによる未払金の減少

	2024/3期	2025/3期3Q	増減額
流動負債	2,081	1,503	▲577
短期借入金	650	750	+100
預り金	541	86	▲455
その他	889	666	▲223
固定負債	282	254	▲27
長期借入金	168	142	▲25
その他	113	112	▲1
純資産合計	1,388	1,580	+192
資本金	252	252	—
資本剰余金	239	239	—
利益剰余金	952	1,131	+179
自己株式	▲56	▲42	+13
負債純資産合計	3,751	3,338	▲412

- ①
- ②

2025年3月期 通期業績見通し

通期業績予想サマリー

各段階利益の進捗率は90%を超えており、通期業績は達成の見通し
通期業績予想は開示基準に該当するか直近の業績動向をふまえ精査中のため据え置き

単位:百万円 ()内は利益率	2024/3期 通期実績	2025/3期 通期予想	前期比 増減率	2025/3期 3Q実績	通期予想比 進捗率
売上高	4,959	5,102	+2.9%	3,917	76.8%
営業利益	230 (4.6%)	355 (7.0%)	+54.5%	338 (8.6%)	95.0%
経常利益	271 (5.3%)	350 (6.9%)	+29.2%	347 (8.9%)	99.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	130 (2.6%)	204 (4.0%)	+56.6%	205 (5.3%)	100.6%
ROE (%) ※1	9.8	13.8		19.1	
EPS (円) ※2	24	38		38	
1株当たり配当 (円)	5	8			

※1 四半期のROEは年率換算

※2 通期予想のEPSは当四半期における自己株式の取得及び処分による影響を考慮

セグメント別見通し

レコードブック事業、アクティブライフ事業を中心に増益

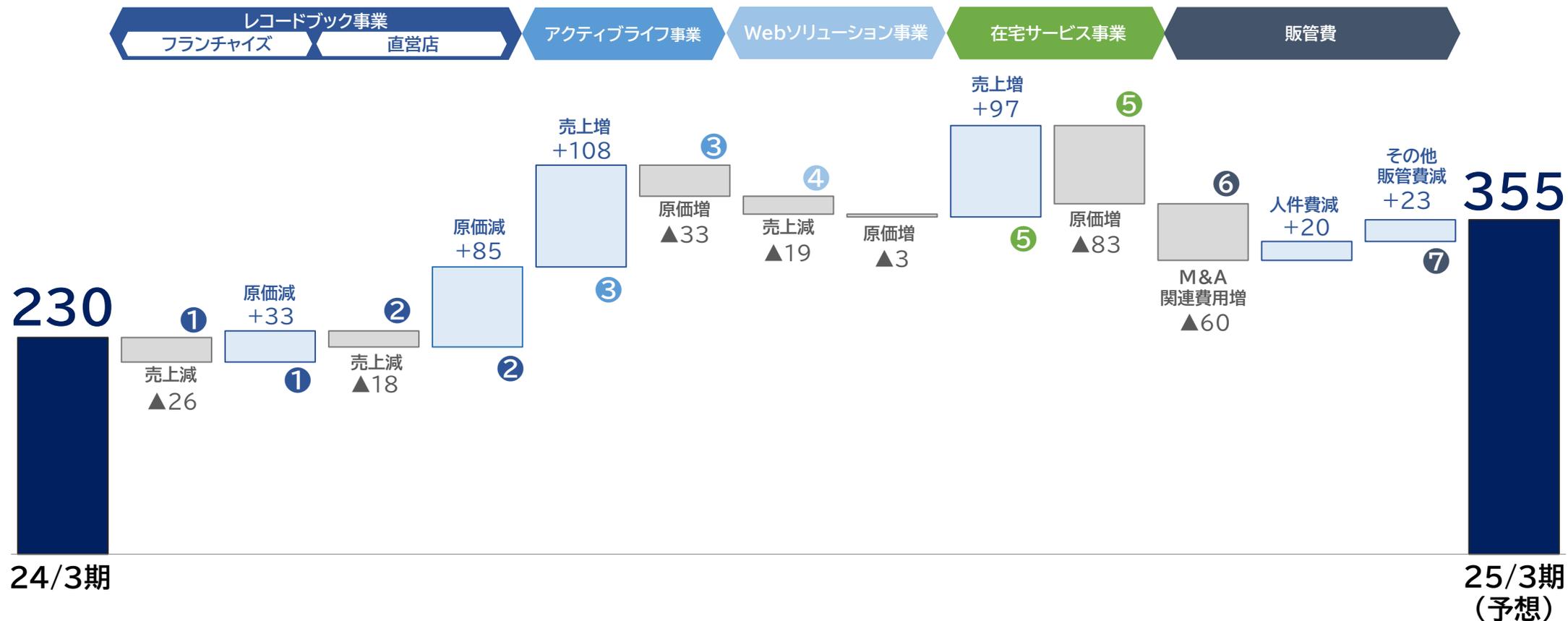
2024/3期実績

2025/3期見込

増減額

(単位:百万円)	2024/3期実績			2025/3期見込			増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	3,414	68.8%	421	3,460	67.8%	600	+45	+179
レコードブック	1,820	36.7%	292	1,776	34.8%	433	▲44	+141
直営店	1,043	21.0%	118	1,027	20.1%	213	▲16	+94
フランチャイズ	776	15.7%	173	749	14.7%	220	▲27	+47
アクティブライフ	1,256	25.3%	34	1,365	26.8%	100	+108	+66
Webソリューション	337	6.8%	95	318	6.2%	66	▲18	▲28
シルバーマーケティング	152	3.1%		126	2.5%		▲25	
仕事と介護の両立支援	143	2.9%		141	2.8%		▲2	
メディカル	41	0.8%		50	1.0%		+8	
■在宅サービス事業	1,544	31.2%	339	1,642	32.2%	359	+97	+20
通所介護	463	9.3%	113	470	9.2%	110	+7	▲3
訪問介護	493	9.9%	147	555	10.9%	158	+62	+11
居宅介護支援	344	7.0%	84	366	7.2%	93	+21	+9
施設介護	243	4.9%	▲6	249	4.9%	▲3	+6	+3
調整額	—	—	▲530	—	—	▲604	—	▲74
合計	4,959	100.0%	230	5,102	100.0%	355	+143	+125

営業利益見通し増減分析



① 主に一部フランチャイズ契約における、当社負担の地代家賃・減価償却がプラン変更等に伴い減少

② 稼働率向上と不採算店舗の期中の閉店により増益

③ 正光技建で翌期完工予定の大型案件を獲得。仕入れ先の見直し等により原価率低減を推進

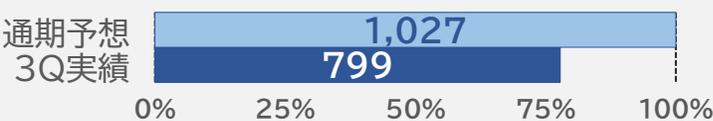
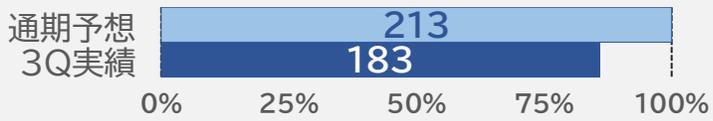
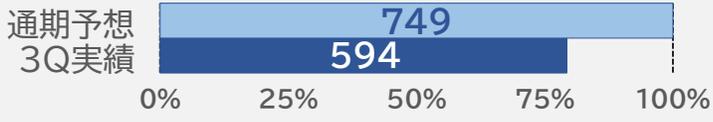
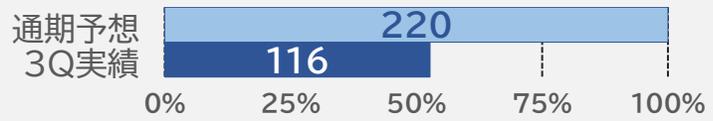
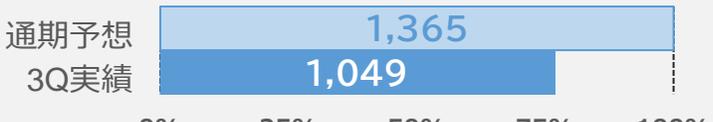
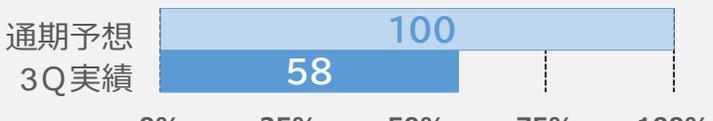
④ 仕事と介護の両立支援は、25年4月の介護休業法改正に向けて26/3期の契約数増加を目指し、提供サービスの見直しを検討

⑤ 各事業で順調に推移し、増収増益。訪問介護事業では営業所を増設予定

⑥ 25/3期も新規のM&A等を想定した費用を織り込み済

⑦ 24/3期の本社移転により地代家賃等の販管費が減少

セグメント別業績見通しの進捗状況 ①

	通期見通し	進捗状況 (単位:百万円)	point
レコードブック (直営店) 	売上高 概ね計画通り	通期予想 1,027 3Q実績 799 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 1店舗当たりの利用者数、サービス提供回数増加により、当四半期までの進捗は概ね計画通り ✓ 各店舗の稼働率向上により、営業利益は計画比でやや上回る見通し
	営業利益 計画をやや上回る見通し	通期予想 213 3Q実績 183 	
レコードブック (フランチャイズ) 	売上高 概ね計画通り	通期予想 749 3Q実績 594 	(既存加盟店) <ul style="list-style-type: none"> ✓ 稼働率好調により、ロイヤルティ売上は順調に推移 ✓ レコードブックの基幹システム入れ替えに伴い、一時的に費用負担が増加。営業利益は未達の見通し (加盟店開発) <ul style="list-style-type: none"> ✓ 当四半期は5店舗の新規出店があり、通期では13店舗の出店となる見通し
	営業利益 計画をやや下回る見通し	通期予想 220 3Q実績 116 	
アクティブライフ 	売上高 概ね計画通り	通期予想 1,365 3Q実績 1,049 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 既存の福祉用具事業(カンケイ舎、フルケア)は堅調に推移 ✓ 住宅リフォーム事業(正光技建)は引き続き原価率低減に向けた取組みを進める
	営業利益 計画をやや下回る見通し	通期予想 100 3Q実績 58 	

セグメント別業績見通しの進捗状況 ②

	通期見通し	進捗状況 (単位:百万円)	point
Webソリューション 	売上高 概ね計画通り	通期予想 318 3Q実績 244 0% 25% 50% 75% 100%	✓ 3Q終了時点で売上高、営業利益ともに計画比で順調に進捗
	営業利益 概ね計画通り	通期予想 66 3Q実績 51 0% 25% 50% 75% 100%	
在宅サービス 	売上高 概ね計画通り	通期予想 1,642 3Q実績 1,228 0% 25% 50% 75% 100%	✓ 3Q終了時点で売上高、営業利益ともに計画比で順調に進捗
	営業利益 概ね計画通り	通期予想 359 3Q実績 283 0% 25% 50% 75% 100%	
本社 (管理部門等の販管費) 	営業利益 概ね計画通り	通期予想 ▲604 3Q実績 ▲356 0% 25% 50% 75% 100%	✓ M&A関連の予備費用等を当期中に想定しているため、概ね計画通りに推移

株主還元策 配当

2024年3月期から配当を開始し、2025年3月期は増配予定

■ 利益配分に関する基本方針

- ✓ 資本の健全性や成長投資とのバランスを検討した上で、配当を基本として株主還元を実施
- ✓ 利益成長を通じ、1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を目指し、配当性向20%を目標

■ 配当予想について

- ✓ 上記の基本方針及び当期の増益予想を踏まえ、2025年3月期は3円の増配を計画

基 準 日	2024年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	5.0円	8.0円
配当金総額	26百万円	42百万円
配当性向	20.3%	20.7%
配当原資	利益剰余金	利益剰余金

株主還元策 株主優待制度の導入

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社サービスへのご理解と
認知度の向上を目的として、株主優待制度を導入

■ 優待内容

- ✓ 対象となる株主様:毎年3月末日現在の当社株主名簿上に記載または記録された、当社株式を1単元(100株)以上保有されている株主様

保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上※
1単元(100株)以上	QUOカード 2,000円分	QUOカード 2,000円分 + 仕事と介護の両立支援サービス 「わかるかいごBiz」1年間利用権 (7月から翌年6月までを予定) 介護に関する情報収集や介護相談を行うこと ができる専用Webサイト等の利用が可能



※毎年3月末日の当社株主名簿に記載または記録され、かつ9月末、3月末時点の当社株主名簿に同一株主番号で3回以上連続して1単元(100株)以上の保有が記載または記録されていること

■ 優待スケジュール

- ✓ 初回基準日:2025年3月31日
継続保有期間につきましては、2024年3月31日の株主名簿をさかのぼり算出
- ✓ 贈呈時期:当社定時株主総会終了後に送付する配当金計算書に同封して発送予定

本資料の取り扱いについて

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：経営企画部
Email： ir@iif.jp



INTERNET INFINITY

Copyright© internet infinity Inc. All Rights Reserved.